

注意書きを良く読んでから使用してください。

特 長

- 木材の防虫・防腐・防かび・防藻効果に優れ、撥水効果もあるので木材を長期間保護します。
- 木材に深く浸透して通気性を保ち、木材の耐久性を高めます。
- 木目を生かした半透明仕上げができる、色アセが少ない鮮明な色調で、屋外木部用として最適です。

用 途

ウッドデッキ・ガーデン木製家具類、ログハウスの外装部・木製外壁材、屋外木製窓枠・木製フェンス、屋外の木製遊具・ぬれ縁、羽目板・雨戸・門扉など。(屋内床・頻繁に歩行する床面・玩具・楽器などには使用しないでください)

乾燥時間

- 夏(30°C):約4時間 ●冬(10°C):約6時間
(塗り重ねる場合は、夏:約6時間以上、冬:約12時間以上あけてください)

塗装するにあたって

①塗る面のゴミ、かび、汚れを取り除き、ワックス、油分はペイントうすめ液でよくふきとり、十分に乾かしてください。ヤニの多い部分は、あらかじめラッカーアウスマレ液などでヤニをふきとてください。既にある塗膜は、皮スキー、サンドベーバーなどを使って十分に取り除いてください。②クレオソート・タールなどの防腐剤が塗られている場合も、皮スキー、サンドベーバーなどを使って十分に取り除きますが、この場合、色調が変わることがありますので、あらかじめ目立たないところで試し塗りをしてください。③塗料がついて困るところは、あらかじめ新聞紙やマスキングテープなどで十分にパバーワーしてください。④使用前、フタをといたまま容器を逆さにしてよく振動させて、塗料を十分に混ぜてください。使用するときは、容器のフタに手をそえて開け、棒などで塗料を底までよくかき混ぜて塗料を均一にして、必要量を口の広い容器(発泡スチロール容器は不可)に小出ししてください。⑤塗料の粘度が高め塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少しうすめてください。

塗装上のポイント

①塗料はニス用ハケを用いて木目に沿ってたっぷりとすり込むように塗ります。木の種類によって仕上がりが変化しますので、前もって試し塗りをして、色、仕上がりの状態などを確かめてください。隅や塗りにくいところ、木の切り口部分、板の縫合目などはあらかじめ塗ってください。②木目を強調したい場合は、塗装後10分前後に乾いたボロ布で円を描くようにふきとてください。③塗り重ねる場合は、夏で6時間以上、冬で12時間以上経ってからにしてください。塗り重ねると着色も濃くなります。④本品は他の塗料がすでに塗装されている面には適用しません。旧塗装を十分に取り除いてください。また、プリント成形・デコラ板等の吸い込みのない化粧板などの木部には塗れません。⑤通気性を損なわないため、上塗りとして透明塗料などを塗らないでください。⑥塗り終わったら、塗料が乾く前にマスキングテープをはがしてください。⑦天気のよい日に風通しをよくしてから塗ってください。

用具の手入れ方法

使用的したハケなどの用具は、乾かないうちに新聞紙やボロ布などでできるだけ塗料をふきとり、ペイントうすめ液でよく洗ってください。

取扱い上の注意

- ①子供の手が届かないところに保存し、飲食、誤食をしないよう注意してください。②表示の用途以外に使用しないでください。金属面、コンクリート面には塗らないでください。③火気のあるところでは塗らないでください。④有機溶剤が含まれているので、塗装中、乾燥中ともに換気をしてください。溶剤蒸氣を吸入しないよう、目に入らないよう注意して取扱ってください。⑤屋内での塗装は、有機溶剤・薬剤の臭いがこもるので避けてください。⑥木部専用の防虫・防腐・防かび塗料ですが、鳥かごや大小窓、その他ベットなどかなめたり、かんぱりするような木部には使用しないでください。⑦食品や容器が置かれるとこには使用しないでください。⑧動物植物にかからないよう注意してください。特に魚類がいる池や川に塗料が入らないよう注意してください。⑨各種塗料・うすめ液・薬剤などでかぶれじまんしんアルギー症状を起こしやすい方や体調の悪い方、熱のある方、妊娠婦の方は、本品の使用を避けてください。⑩衣類についた塗料は落ちませんので、汚れてもよい服装で作業してください。取扱い中は皮膚に触れないよう長袖の服、手袋、メガネ、マスクなどを着用し、取扱い後は、手・顔などを十分に洗い、うがいをしてください。⑪塗装はハケで行い、スプレー塗装は絶対にしないでください。⑫油・塗りや浸漬塗りは、色ムラになりますので避けください。⑬ヤニがあるところは乾燥がかなり遅くなったり、乾かないことがあります。⑭顔料が沈降し容器の下部でブリッジ状になつたり、容器の上部で色素が浮いたり透明になつたりすることがあります。異常ではありません。容器のままで振って均一にからかお使いください。⑮塗り面積・乾燥時間は、素材の材質、施工り、気象条件などにより異なることがあります。⑯マスキングテープの端から塗料がにじむことがありますので注意してください。⑰乾燥後も衣服や洗濯物がすぐれたりすると汚れることがありますので、乾いた布でよくふいてから使用してください。⑱表示は印刷のため、中の色と多少異なることがあります。また、木の色や材質、吸い込み具合によって表示の色と異なることがあります。⑲残った塗料はフタをし、直射日光を避けて保管してください。⑳容器は身中の塗料を使いつぶしてから捨ててください。やむを得ず塗料を捨てるときは、ニップベット固化剤で固めるか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてからごみとして処分してください。㉑塗料が付着した可燃物(エグス、ダンボール等)や塗料カスなどは自然発火の恐れがあります。速やかに焼却処分するか、容器に入った水に浸して処理ください。

応急処置

- ①皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛み又は外観に変化がある時には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。②目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。③誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。④蒸気・ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなつた場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。

本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前に相談ください。

危 険		●引火性液体および蒸氣 ●皮膚刺激 ●吸入すると有害
		●呼吸器への刺激のおそれ、眼鏡又はめまいのおそれ
●発がんのおそれの疑い ●生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ●長期にわたる、又は反復する露による臓器の障害のおそれ ●長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性		●発がんのおそれの疑い ●生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ●長期にわたる、又は反復する露による臓器の障害のおそれ ●長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

火気厳禁

第2石油類 危険等級Ⅲ
合成樹脂塗料 7L

品名:合成樹脂塗料
成分:合成樹脂(長油性フタル酸)、顔料、木材防虫剤、防かび剤、有機溶剤

容器・フタ・スチール	指針番号 128
横倒禁止	国連番号 1263